

学校だより



川西市立多田小学校

5月号 令和元年5月7日

学校HP：<http://www.kawanishi-hyg.ed.jp/tadapo/>

◎新年度、好スタート！

新年度が始まってひと月がたちました。朝の校門で子どもたちの様子を見てみると1年生は集団で登校することにもだいぶ慣れてきたようです。また、運動場からは元気いっぱいの声、教室からは本読みの声やきれいな歌声が聞こえてきます。本校の順調な滑り出しに保護者、地域の皆様、職員そして児童たちに感謝いたします。



◎減点法ではなく、加点法で考えよう！

「失敗はカウントするな、成功をカウントしよう！」

これは、人工衛星「はやぶさ」の計画を成功させたチームリーダー川口純一郎さんのことばです。人工衛星「はやぶさ」は、惑星「イトカワ」に着陸して1500もの粒をとって地球に戻ってきました。世界でも初めてのことでした。

私たちは、新しいことに挑戦しようとするとき、経験したことのないことに取り組むとき、「はたして、うまくいくだろうか」「失敗しないだろうか」と不安な気持ちになります。そうしたことを考えていると、「できればやりたくないな」「やらないですめばいいな」などと消極的な気持ちになりがちです。間違えたりできなかったりしたら点数が引かれるという減点法で考えてしまいます。それで、頭がいっぱいになってしまいます。でも逆に、一つずつできたら点数を上げていくという加点法で考えたらどうでしょうか。一つできたら50点、二つできたら100点というように、できるごとに点数を加えていくのです。そうするとできれば点数がどんどん上がっていくのです。100点満点ではないのです。もっと上をめざしていくこともできるのです。

川口さんたちも、このやり方で取り組みました。人工衛星の電気で動かすエンジンが3台同時に動いたら50点、エンジンが1000時間動いたら100点、「イトカワ」と一緒に太陽を回ること成功したら200点というように、だんだん難しくなるごとに点数を上げていき、それにチャレンジするように計画を立て、「はやぶさ」の部品を作り組み立てていったのです。ですから、途中で困難なことがあっても、あきらめずに何とかかならずだと考え、あらゆる手立てを講じて、とうとう「イトカワ」のサンプルを手に入れることができたのです。

このように、これができたら10点、これができたら20点というように、できそうなこと、できるようになりたいことを考えて、それに点数を加えていく加点法でやるとだんだん夢が大きくなりますね。一つできて終わりではなく、さらにもっとできたらという気持ちになります。これから、みなさんは、いろいろなことに目標を持ちチャレンジしていくことでしょう。そんなとき、失敗をカウントするのではなく、成功をカウントして、より大きな目標をめざしてくれることを願っています。

～交通安全教室～



川西警察のお巡りさん、交通安全指導員さん、交通安全ボランティアさんにお世話になりました。1年生は安全な歩行、4年生は安全な自転車の乗り方について指導していただきました。



～1年生を迎える会～



温かい拍手の中、代表委員を先頭に1年生の入場です。

続いて、それぞれの学年から行事や遊び、給食、安全な登下校のことなど、クイズや寸劇を交え楽しく学校紹介をしてくれました。

最後にみんなで『夢をかなえてドラえもん』を歌いました。



家庭訪問 ご協力ありがとうございました

4月22日(月)より家庭訪問にお伺いしました。家庭や地域での子どもたちの生活の様子を知り、保護者の方との話し合いを生かして、今後の学習指導や生活指導を充実させていくことが目的です。また、放課後の過ごし方、健康上やその他の配慮事項をしっかりと聞きすることも大事な目的の一つです。今後の指導に生かしていきたいと思っています。ご協力いただきありがとうございました。

新しい学年が始まって1カ月が過ぎました。

お子さまの毎日の生活を、ご家庭でチェックしてみましょう。

川西市 家庭学習ハンドブック(川西市教育委員会より)

家庭での6つのポイント

- ・早寝早起きの生活リズムをつけましょう
- ・朝ごはんをしっかり毎日食べましょう
- ・学校に持っていくものを毎日確かめましょう
- ・家庭学習(宿題+自主学習)を毎日やりましょう
- ※家庭学習の時間(分) = 15分×学年 がめやすです
- ・読書する時間を作りましょう
- ・学校での学習のことや社会の出来事について、家族との対話を大切にしましょう

※日々の学校生活について、ホームページで紹介しています。ご覧ください。